5043

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

事務事業名 文化施設管理費 担当部局名 担当室名 室長名 文化生涯学習室 教育委員会事務局 高津 祥完

	会計区分	事業コード	502001			
	一般会計	(中事業名) 予算書事業名				
款	教育費		文化施設管理費			
項	社会教育費		(小事業名)			
目	文化振興費		文化施訂	设管理費		

5043

1.事務事業の位置付け

総合	政	策 4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	策 3	市民文化の創造
計	施	策 1	市民文化
画	小施;	策 2	文化施設の充実
重点施策コード		۲	

2.事務事業の概要

(H.25)No.

事業目的(めざす効果)

施設の適切な維持管理と、文化財公開施設として入館 者の利便を図ります。

事業内容

文化財施設等の維持管理経費です。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	你足以に門けに工る字末り					
	H.24年度(事業量·取組実績)	H.25年度(事業量·取組計画)	国史跡夏見廃寺並びに夏見廃寺展示館			
	文化財施設の維持管理経費	施設の維持管理にかかる経 費です。 H25年度より「No.5042旧市 民・観阿弥公園施設管理費」	│ 県史跡名張藤堂家邸 旧市民会館 観阿弥ふるさと公園 乱歩生誕地広場 等			
主な事業の	です。	を統合	H.26年度(事業計画) H.27年度(事業計画) H.28年度(事業計画)			
実績・計画	需用費 986千円 役務費 186千円	需用費 1,504千円 役務費 220千円				

 (9)	C W D			
需用費 986千円 役務費 186千円 委託料 1,369千円				文化財施設等の 維持管理経費
H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H 28年度(計画名質)
11.24 牛皮(灰异兄匹)	11.25千皮(肝ル时)′异頜)	11.20千及(計画]/昇)	11.27 午及(計画)/昇)	11.20千皮(計画]/昇)

		H.24年度(決	算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
	直接事業費		2,541千円	4,161千円	3,480千円	3,480千円	3,480千円
内	国·県支出金						
訳	地方債						
干	その他(使用料等)		743	716	700	700	700
円	一般財源	(0)	1,798	3,445	2,780	2,780	2,780
人	職員		0.30人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
数数	臨時職員等		0.10人	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人
	概算人件費	(0千円)	2,480千円	5,325千円	5,325千円	5,325千円	5,325千円
	+ 総事業費	(0千円)	5,021千円	9,486千円	8,805千円	8,805千円	8,805千円

4.担当室による事務事業の点検(*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

夏見廃寺展示館と藤堂家邸においては大規模な改修工事等もなく、円 滑に施設運営を行うことができました。

今後、施設の光熱費の維持経費を抑えるため、省エネ機材への転換 が必要となりますが、費用対効果のバランスを考えながら取り組み、 施設の適切な維持管理に努めます。また、入館者数増加に努めま す。

今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)

点検項目

(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)

考察(H.24年度の取組評価、課題)

(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(実践内容を記載

夏見廃寺展示館と藤堂家邸については、認知度を高め、民間助成に よるイベントの開催等を検討しながら、入館者数の増加に努めてまい ります。

内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)

それぞれ立地する地域の地域づくり組織と連携して、施設の活用事 業に取り組んでおり、今後とも連携を深めます。

5.今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】

継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)

継続(改善)

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由

老朽化している施設のあり方を検討していきます。

🏹 6.事務事業の取組に関係する主な市の計画